


## 一般質問通告書

佐野市議会議長 様

		平成 30年 5月 24日	受理者印
		午前 午後	2時 30分 受理 
議会名	平成 30年 第 2 回 佐野市議会定例会		
発言者	議席番号 17 番	氏名	岡村恵子
答弁を求める者 (選択してください)	<input type="checkbox"/> 市長 ・ <input type="checkbox"/> 副市長 ・ <input type="checkbox"/> 教育長 ・ <input checked="" type="checkbox"/> 担当部局長		
質問方法 (いずれかを選択してください)	<input checked="" type="checkbox"/> 一問一答 ・ <input type="checkbox"/> 一括質問一括答弁		
大項目(質問項目) 中項目(質問細目)	小項目 (具体的な質問内容)		
1、国民健康保険について (1) 国保の構造問題について	<p>①広域化になっても国保の構造問題は解決していないと考えるが市の考えを伺う。</p> <p>②国保税が他の医療保険よりも高い要因をどのように認識するか伺う。</p> <p>③全国知事会など地方団体が国に要望している内容をどう認識しているか伺う。</p>		
(2) 保険税について	<p>①広域化で、今後「統一保険料」はするべきではないと県に意見を述べるべきであるが市の考えを伺う。</p> <p>②今後とも保険税の引き上げは避けていくべきと考えるが市の考えを伺う。</p> <p>③市独自の負担減免で「子どもの均等割減免」「多子世帯の減免」等の実施の考えは。</p>		
(3) 滞納者からの税の徴収と保険証の差し替えについて	<p>①「保険者努力支援制度」の採点に関する資料には、保険証発行と差し押さえ等の滞納対策について、滞納者に対してきめの細かい実態把握を行う等を基準としているが本市はどう運用しているのか、また、今後についても伺う。</p>		
2、平均寿命が県内最低の市になったことについて	<p>①一斉にマスコミ各紙は佐野市が男女とも平均寿命が県内で最低であったことを報道したが市当局はこのことをどのようにとらえているのか伺う。</p> <p>②改善策をどのように行おうとしているのか伺う。</p>		

<p>3、地域公共交通網について</p> <p>(1) 地域公共交通網の位置づけについて</p> <p>(2) デマンドバス（タクシー）の導入について</p> <p>4、「第4次佐野市行政改革大綱」と市の財政運営について</p> <p>(1) 「厳しさを増す財政状況」を理由とした市民サービス削減について</p> <p>(2) 出流原PA周辺総合物流開発整備推進事業への投資のあり方について</p>	<p>①公共交通網はまちづくりのあらゆる施策（医療、福祉、教育、観光、商工業）に共通した土台となるインフラであり、少子高齢化や人口減少社会における最重要な課題の一つと考えるが市当局はどのように考えるか伺う。</p> <p>①一日でも早い高齢者等が利用できるデマンドバス（タクシー）の全市的な導入が求められているが、その展望と課題について伺う。</p> <p>①平成30年度から削減した福祉・教育関係は何事業でいくらか伺う。</p> <p>②各種団体に対して補助金の廃止・削減は、何事業でいくらか伺う。</p> <p>③地方自治体は福祉・くらしの向上を図る責務があるがこれらの事業削減をどうみているのか。</p> <p>①出流原PA周辺総合物流開発整備推進事業について、平成30年度予算審査で「手法が定まっていなまま、測量等の予算計上は問題だ」と述べてきたが、現状を伺う。</p> <p>②市はこの事業の全体像に対し、民間とのかかわり等も含め投資をどのようにしようと考えているか。</p>
---	---